



国際ロータリー第2600地区
上田六文銭ロータリークラブ
 Rokumonsen Rotary Club

2016-17年度
 国際ロータリー会長
 ジョン F. ジャーム

第2600地区ガバナー 原 拓男

【事務局】

〒386-0025 長野県上田市天神 4-24-1
 上田東急REIホテル 3F
 TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002
<http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
 《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30
 《例会場》上田東急REIホテル 2F
 《創立》1997年2月18日

●会長 西澤 文登 ●幹事 松澤 一志 ●会報委員長 中澤 信敏 ●副委員長 鹿志村恭彦 ●委員 中沢利樹男/斉藤恵理子

例会日誌

司会 中澤 信敏君
 開会点鐘 西澤 文登君
 斉唱 「上田六文銭 RC の歌」

ゲスト

(株)バリューブックス

取締役 鳥居 希様

委員会報告

・社会奉仕委員長
 北村 久文君
 「ダメ・ゼッタイ」
 募金のお願い



プログラム

・ゲストスピーチ
 (株)バリューブックス
 取締役 鳥居 希様

2. RI 会長代理ご夫妻に対する感謝の件
3. 直前ガバナー望月宗敬氏に対する感謝の件
4. 2017 年国際大会への参加を推進する件
5. 本大会の記念事業に対する件
6. 2019 年規定審議会の代表議員・補欠議員に関する件
7. 本大会のホストクラブに対する感謝の件
8. 次期地区大会開催に関する件

以上8件のものでした。初めていかれた方は、何でこんな当たり前のことを決議する必要があるんだろうと思われたかと思います。また1番目と5番目以外はロータリーの内向きの項目ばかりじゃないかと思われたことでしょうか。確かに奉仕団体を名乗る組織が社会に訴えかけるという意味では内容に乏しい大会決議かも知れません。でもこれが毎年行われている地区大会の決議なのです。

実は今から26年前、1990年の大会で、これじゃさびしいからということで、社会性を含んだ決議を盛り込んだことがありました。ちょうど長野新幹線のルートが発表された頃で、中の一項目に「長野新幹線の早期着工を推進する件」と入れたのです。満場一致で決議されたと思っていましたら、大

会長挨拶

地区大会の大会決議

西澤文登君



10月16日の地区大会にご出席の皆さん、お疲れ様でした。天候に恵まれ、進行の時間も正確で、大変よい大会になったと思います。

恒例の大会決議は、

1. 国際ロータリーのテーマを推進する件

会終了後一部のクラブから猛抗議を受けました。小諸 RC と小諸浅間 RC の 2 クラブです。

長野新幹線(今の北陸新幹線)は軽井沢から佐久平に行ってしまうから小諸は通っていません。その頃小諸ではこのルートが発表されてから、信越線と同様に小諸を通すべきだと盛んに運動していたのです。ですから地区大会は小諸を置き去りにするのかと怒ったわけです。至極当然の抗議で、決議案を発議した側の手落ちと言わざるを得ません。ガバナー事務所は頭を抱えました。そしてこれは、考えが足りなかったと詫びるしかないという結論になりました。

私は当時上田東 RC で地区事務所の副幹事をしていました。何と私が小諸浅間 RC にお詫びに行くことになってしまったのです。当時事務所の中では一番の若造でしたので、こんな自分のような若輩者で許してくれるだろうかと不安で一杯でしたが、行かざるを得ません。例会にお邪魔し、ひたすらお詫びしました。幸い友人が小諸浅間クラブに居りましたので、その助けもあり、何とか許していただけました。今ではなつかしい思い出です。

長野県のロータリーでは当たり障りのない決議の方がいいようです。

幹事報告



松澤 一志君

1. 米山奨学会より
 - ・ハイライトよねやま 199号
2. AMU より
 - ・ワールド・キッチン開催のお知らせ
3. 理事会より
 - ・10/11 理事会議事録

恵送

1. 上田東 RC 様・東御 RC 様…会報
全会員配布物

1. 当クラブ会報 第911号
2. 10-12 月度プログラム

その他

1. 次週 10/25 は職場例会です。昼食後、塚田メディカル・リサーチ様へ移動いたします。

出席・ニコニコBOX報告

田中 栄一君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	22	7	-	68.18%
前々回	23	5	2	86.96%

西澤文登君 地区大会に行かれた皆様お疲れ様でした。お天気に恵まれた良い大会でした。

中沢利樹男君 鳥居様、ゲストスピーチよろしくお願いたします。

西澤尚夫君 ゲストスピーカー鳥居さんお話楽しみにしています。

杉山 裕君 鳥居様、今日はよろしくお願いたします。

山田 豊君 バリューブックス鳥居様の卓話楽しみです。

宮原宏一君 ゲストスピーチ鳥居様よろしくお願いたします。

柄澤 堯君 秋の青空、気持ちよいですね。

北村 久文君 田中 栄一君

プログラム

ゲストスピーチ

(株)バリューブックス

取締役 鳥居 希様

～本業を生かした社会との価値共有～

会社概要

<http://www.valuebooks.jp/company/>

- 2015 年度 (9 期) 売上 16.4 億 4 円
- 在庫数 約 200 万点

- 年間販売数 243 万点
- 従業員数 320 名
- 上田市内に 3 箇所の倉庫
- 会社のミッション

「日本および世界中の人々が本を自由に読み、学び、楽しむ環境を整える」

- 会社沿革
1 冊の古本をアマゾンで売るところから始まった。

<http://www.valuebooks.jp/project/>



- 寄付事業「チャリボン」
買取と同じ仕組みで、本の買取金額を全額、本を送ってくれた人の指定する NPO、NGO、大学、自治体のプロジェクトなどに寄付金としてお届けする。2010 年から少しずつ始め、東日本大震災の復興支援プロジェクトも。陸前高田市図書館再建プロジェクトでは、2016 年 9 月末までに 3,400 万円、寄付全体では、2016 年 8 月末までに 2 億 5,000 万円を寄付。パートナーとして提携させていただいている NPO や NGO などが取り組む社会課題は、平和、若者支援、環境保全など、多岐にわたる。
- 地域とのつながり
インターネットで日本全国にお客様がいたビジネスをしているが、地域とのつながりも大切にしている。2015 年 1 月に、上田市内 下常田に元「小島紙店」だった建物で古本ブック

カフェ「NABO」をオープン。「NABO」はデンマーク語で「隣人」という意味。全国展開もしつつ、隣人とのつながりも大切に事業を行っていききたい。お店では毎日イベントを行う。吉本ばななさんなど、作家さんを招いたイベントも。

祇園の時には、下常田のまちの方たちに混じって参加させてもらっている。今年は会社から 50 名参加。

- 海外とのつながり
事業も会社もより良くしていくため、海外の同業者や NPO などともお互い学びあえるような関係を構築している。2016 年 9 月には、アメリカ サンフランシスコで開催された SOCAP (Social Capital Markets のカンファレンス。お金と意義の交わるところと言われているグローバルな会議) で、日本の地域経済についてバリューブックス代表でパネルディスカッションに登壇した。
- まとめ
2016 年 10 月 11 日に発売の雑誌『WIRED』でも掲載してもらっているが、たくさんの本を送っていただいている責任の大きさを感じ、現在、少しでも多くの本を活用できるよう、模索している。
リユース業を営むものとして、まだまだこれからの部分もたくさんあるが、環境への配慮も試行錯誤している。寄付事業は、本業の買取の機能を生かし、社会と価値を共有していくための仕組みとして取り組んでいる。



10月15日、16日 地区大会

於:軽井沢プリンスホテル・ウエスト

当クラブは、米山奨学会 1,000万円達成の感謝状と、過去三年間の高い 会員維持率により会員増強賞として表彰されました。

